

第28回全九州大学春季バスケットボール選手権大会

大会要項

1. 名称 第28回全九州大学春季バスケットボール選手権大会
2. 主催 公益財団法人 日本バスケットボール協会
一般財団法人 全日本大学バスケットボール連盟
3. 主管 九州大学バスケットボール連盟
4. 後援 九州バスケットボール協会
5. 協賛 株式会社鰻楽、株式会社モルテン、株式会社オンザコート 他
6. 期間 1st ステージ 2023年5月6日(土)・7日(日)
2nd ステージ 2023年5月12日(金)～14日(日)
7. 会場 1st ステージ 九州共立大学 東海大学九州 鹿屋体育大学
2nd ステージ 雲仙市小浜体育館 長崎県雲仙市小浜町南本町7番地10
8. 参加資格 ①(公財)日本バスケットボール協会(以下、JBA)に加盟登録されたチームであること。
②JBAに競技者登録された選手であること。
③(一財)全日本バスケットボール連盟に登録料を添えて加盟登録され、九州大学バスケットボール連盟に所属するチームであること。
④(一財)全日本大学バスケットボール連盟「登録に関する細則」、「外国人選手に関する細則」の資格を得るものであること。
※留学生選手は、日本の学校教育(中・高・高専)に3年以上在籍した証明書および卒業証明書を連盟に提出し、承認を得た選手であること。
※日本国籍を持たなくても、「教育基本法」・「学校教育法」で定める日本での小学校教育及び中学校教育・中等教育学校の前期部分(義務教育)を修了したものは、日本人選手と同等と見なす。
⑤チーム内に JBA 公認 E 級コーチ以上の資格を有する者を、原則1名以上登録しておくこと。
9. 競技方法 トーナメント方式とする。3位決定戦、5位決定戦および7位決定戦を行う。
ボールはモルテン社「BG5000」を使用する。
10. 組合せ シードチーム以外の組み合わせは、本連盟による責任抽選によって決定する。
ただし、同一県所属チームの1回戦での対決は極力避ける。
11. シード権 シード 男子 前大会1～7位 女子 前大会1～7位
【男子】シード
① 日本経済大学 ② 九州共立大学 ③ 東海大学九州 ④ 福岡大学
⑤ 九州産業大学 ⑥ 鹿屋体育大学 ⑦ 九州国際大学、福岡教育大学
【女子】シード
① 日本経済大学 ② 福岡大学 ③ 西南女学院大学 ④ 福岡教育大学
⑤ 鹿屋体育大学 ⑥ 九州共立大学 ⑦ 東海大学九州、西南学院大学

12. 大会規定

①大会登録

ア 大会登録は、選手18名以内とスタッフ(部長、監督、コーチ、アシスタントコーチ、主務、トレーナー他)6名以内とする。ただし、スタッフの名称は部長・監督以外は各チームによって変更も可能である。また、部長が監督を兼務している場合は1名として数える。スタッフは最低でも1名を登録すること。また、試合毎にその他2名をコンディショニングスタッフとして申請できる。ただし、ベンチに入ることはできないので、ビブスを持参しベンチ後方にてサポートすること。

なお、締め切り後の登録変更は一切認めない。

イ JBA 規定による外国籍選手については、大会登録での数に制限は設けないが、競技中、コート上でプレーできる外国籍選手は1名とする。(オンザコート 1)

ウ 未登録選手は、人数に制限なく登録することができる。新入部員に限り、大会登録選手または未登録選手として追加登録できる。(大会登録選手数が18名に満たないチームに限り、新入部員を大会登録選手として追加登録することができる。)

エ 大会エントリーの際、主将(キャプテン)を一番前に置く。その他の記載順は番号順とする。

②ゲームエントリー(ゲーム出場可能選手登録)

ア ゲームエントリーは、選手18名以内とスタッフ6名以内とする。

イ 未登録選手は、試合毎に5名までゲームエントリーすることができる。ただし、番号登録されている選手の番号の変更、追加エントリーおよびスタッフの変更は認めない。

ウ ゲーム開始予定時刻の最低40分前には、各コーチまたはその代理者は、ゲームに出場することのできるチームメンバーの氏名と番号、キャプテン、スタッフの氏名のリスト(ゲームエントリー)を本連盟に提出しなければならない。

エ 初日のゲームエントリー時に、Team JBA チームメンバー一覧表の PDF を提出する。

オ コーチライセンスは、初日のエントリー時に確認する。

カ 大会登録およびゲームエントリーについては、「登録(エントリー)に関する規定」を適用する。

③ベンチ

ア ベンチは、対戦表の左側に記載されているチームがオフィシャルに向かって右側とする。

イ ベンチにはゲームエントリーされた選手、および登録されたスタッフ以外は入れない。

④ユニフォーム

ア ユニフォームは、組み合わせ番号の小さいチームが淡色(白色)、大きいチームが濃色を着用する。ただし、2回戦目からは当該チームの話し合いにより、大会本部の了承を得た上で変更しても良い。チームは濃淡2種類のユニフォームを用意する。ただし、リバーシブルシャツをユニフォームとして使用することはできない。

イ ユニフォームの番号は、1番から99番までと、0番および00番を使用することができる。

ただし、「01」「02」…「09」は使用することができない。

同一チーム内で「0」と「00」は同時に登録や使用をすることができる。

ウ ユニフォームの襟や肩から上半身用のアンダーウェアがはみ出すことは認めない。また、ユニフォームの下にTシャツ着用することは認めない。

エ パンツの裾は膝より上まででなければならない。

オ ソックスの色は、シャツおよびパンツと異なる色であっても良いが、全てのチームメンバーのソックスの主となる色が同じ色でなければならない。ソックスは見える状態でなければならない。

カ 同じチームのすべてのプレイヤーの腕や脚のコンプレッションスリーブ、ヘッドギア、リストバンド、ヘッドバンドはすべて同じ単色でなければならない。ただし、膝用、足首用のサポーター様のもの、テーピングを着用する場合に限り色の指定はしない。

キ ヘアアクセサリや貴金属類は身につけてはならない。(樹脂製など透明のピアスを含む)

ク やむを得ない事情により上記を遵守できない場合には、事前に本連盟に申請し、許可を得ること。

⑤棄権チーム

ア 何らかの理由でやむを得ず棄権しなければならない場合は、必ず当該試合の1日前までに、本連盟に連絡し、了承を得ること。

イ チームが急な事故に遭い棄権をする場合は、至急本連盟に連絡すること。

ウ 試合開始予定時刻より15分遅れた場合は棄権とみなす。無断で棄権した場合は、当連盟の理事会にて処分を決定する。

エ 本連盟以外が主催する大会に出場するための棄権は一切認めない。

⑥インターバルおよびサイン

ア ゲーム開始予定時刻の5分前には、各コーチはチームメンバーの氏名と番号、コーチ陣の氏名を確認・同意後、スコアシートにサインをし、同時に最初に出場する5人のプレイヤーを明示すること。チームAのコーチが先にこの情報を提供する。

イ ゲーム開始10分前よりプレーのインターバルを設ける。

ウ ハーフタイムのインターバルは10分間とする。

⑦コートを使用する際のウォームアップ

ア 前試合のハーフタイムでコートを使ったウォームアップは認めない。

イ ゲーム前のウォームアップは、ベンチ前のハーフコートで行うことができる。。

各日程の第1試合のチームはゲーム開始60分前から、2試合目以降のチームは前のゲームが終わったときから始めることができる。ただし、没収試合または棄権等が生じたコートでのウォームアップは、定刻開始20分前から使用可能とし、そのコートでのボールの使用は、10分前からとする。ゲーム開始の1分30秒前には終了すること。

ウ 第1クォーターと第2クォーターの間および第3クォーターと第4クォーターの間のインターバルでのコートを使ったウォームアップは認めない。

13. 表彰規定

○団体表彰 第3位まで表彰する。

○個人表彰	最優秀選手賞	優勝に最も貢献した者(1名)
	敢闘賞	準優勝に最も貢献した者(1名)
	優秀選手賞	2ndステージ進出チームの中で優秀な者(2名)
	新人賞	2ndステージ進出チームの中で優秀な新人(1年生1名)
	得点王	2ndステージを通して得点合計の最も多い者(1名)
	リバウンド王	2ndステージを通してリバウンド合計の最も多い者(1名)
	アシスト王	2ndステージを通してアシスト合計の最も多い者(1名)
	スリーポイント王	2ndステージを通してスリーポイント合計の最も多い者(1名)

14. その他

- ・ゲームが定刻通りに終わらない場合、次のゲームは前のゲーム終了から10分後に開始する。
- ・テーブル・オフィシャルズ及び会場の係は、試合開始の10分前までに、それぞれの位置に付くこと。なお、テーブル・オフィシャルズ及び会場の係を怠った場合、協議により処分を下す。
- ・最終ゲームで対戦したチームと係の者は、会場の後片付けをすること。
- ・ベンチエリアでのビデオ、写真撮影は禁止する。
- ・ゴミは各チームで持ち帰ること。
- ・JBA ユニフォーム規則をご確認ください。
ユニフォーム規則 <https://www.kyushugakuren1.com/blank-1>



その他の問題については、本連盟の判断を最終決定とし、本部役員の指示に従う。上記大会規定以外のルールは「2023バスケットボール競技規則」を適用する。